

平成30年 6月 1日

島根県商工会議所連合会の要望にあたっての知事コメント

1. 原発の必要性については、国のエネルギー政策に位置付けられている。
2. 電力需給は、中国エリア、全国とも当面余裕はあるが、そのほとんどを火力発電に頼っている状況。
3. 中国電力からは、供給力の確保とCO₂排出削減のためには、3号機が必要と説明を受けている。
4. 県としては、3号機について、まずは、中国電力に対して、規制委の審査のための申請を認めるかどうかを判断する。
5. 判断に当たっては、住民の方が参加する安全対策協議会や、原子力の専門家で構成される顧問会議、県議会や関係自治体の意見を聴くこととしている。
6. 3号機の稼働を認めるかどうかについては、規制委の審査終了後、国から、安全性や必要性、住民の避難対策等について説明を受け、安全対策協議会や顧問会議、関係自治体等の意見をよく聴き、総合的に判断していく。
7. 本日いただいたご要望も、意見として承り参考としたい。